



2024年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社メイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 尾松 豪紀
(コード：7369 東証グロース・
名証ネクスト)
問合せ先 取締役専務執行役員 野島 透
(TEL. 058-255-1212)

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2024年2月13日に公表しました2024年6月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績値との差異（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 10,500	百万円 330	百万円 230	百万円 50	円 銭 31.97
実績値（B）	10,348	147	89	△88	△56.19
増減額（B-A）	△152	△183	△141	△138	-
増減率（%）	△1.4	△55.6	△61.5	-	-
（参考）前期連結実績 （2023年6月期）	7,371	462	496	270	172.77

2. 差異の理由

売上高につきましては、主に建設関連サービス事業において工期延期等により計画を130百万円下回ったことなどから、予想比152百万円の減少となりました。また、建設事業において、今田建設株式会社が当初計画していた工事について、すべて予定通り受注できたものの、その受注時期が大幅に遅れたことから、今期の業績に反映できませんでした。一方で、株式会社東組、株式会社三川土建で工事の増額変更などがあったことから、建設事業による、売上高への影響は小幅にとどまりました。

各利益につきましては、建設関連サービス事業の工期延期等により売上総利益が計画を54百万円下

回ったことに加え、建設事業、建設関連サービス事業において、販売費及び一般管理費の削減が思うように進まなかったことなども影響し129百万円の不利差異が発生し、営業利益は予想比183百万円減少、経常利益は141百万円減少となりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の利益減少要因に加え、税効果を認識しないのれんの増加等により、法人税等の負担率が高率になったことから、前回予想を下回り純損失となりました。

以上